

山の辺(北)

円照寺、正暦寺、弘仁寺など点在する寺社と、東側に連なる大和青垣が特徴ある景観を形成している地区

整備のコンセプト:

歴史的資源を活かした山の辺の道の魅力向上

◆植栽景観の現状の課題

- もみじで有名な寺社等があるが、一部では彩りが不足している。
- 竹林化の進行による景観の阻害が見られる。

課題解決
への
主な対応

- 彩り植栽の充実
- 繁茂する竹林の伐採や植物の剪定等の恒常的な適正管理の実施

【今後の連携方策】 地元自治体・寺・地域住民等との協働に向けた取り組みの働きかけや支援方策の検討。

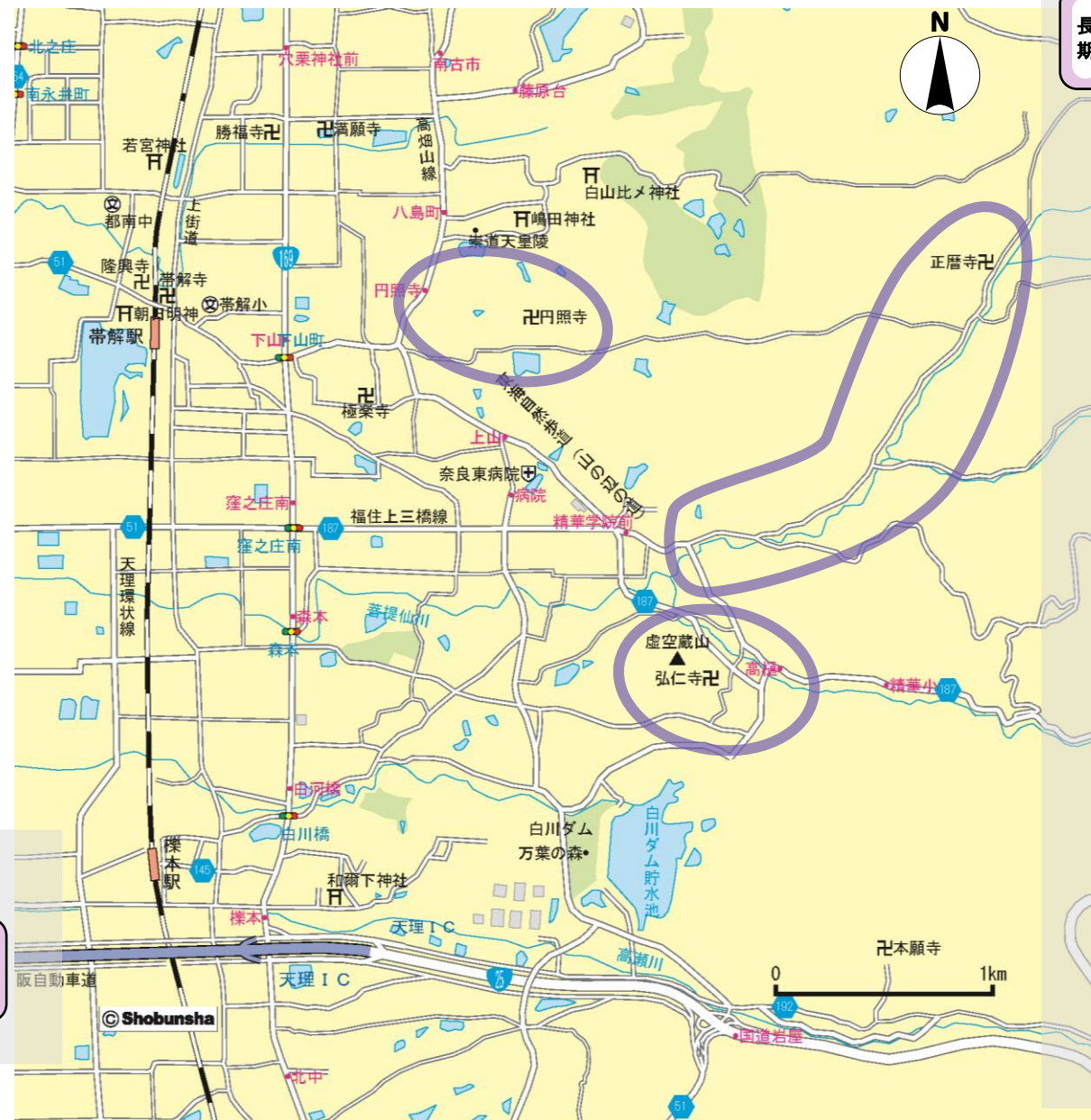
◆エリアの特徴的な景観



正暦寺 参道



白川ダムより大和青垣をのぞむ(西方面)



□各寺社の参詣道周辺

長期 シンボルツリーや一里塚的な植栽を行うなどの彩りある植栽や維持管理を行い、魅力向上を図ることが望ましい



参考: 地域での花植え等の例

□エリア内各所

管理 竹林伐採とその後の管理を適正に行い、景観阻害要因の排除を図ることが望ましい